

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科   | 鍼灸美容学科   |                 | 科 目 区 分                 | 専門基礎分野         | 授業の方法   | 講義            |
|---|----------|-----------------|-------------------------|----------------|---|---------------|
| 科 目 名   | 人体構造と機能Ⅱ |                 | 必修/選択の別                 | 必修             | 授業時数(単位数)                                     | 30 (1) 時間(単位) |
| 対 象 学 年   | 3年       |                 | 学期及び曜時限                 | 前期             | 教室名   | 講義室           |
| 担 当 教 員   | 北田 覚     | 実務経験と<br>その関連資格 |                         |                |   |               |
| 《授業科目における学習内容》  |          |                 |                         |                |   |               |
| 1年次に学習した解剖学・生理学の内容を復習し、国家試験に正答できる知識を身につける<br>目標行動:各系統の内容について述べたり、記述したりできる。  |          |                 |                         |                |   |               |
| 《成績評価の方法と基準》  |          |                 |                         |                |   |               |
| 小テスト30%、期末試験70%⇒合格基準:両方の得点の合算にて60%以上の取得率となった者。<br>※小テストは原則毎時間行い、学習した全ての範囲から出題する。<br>評価条件:4択問題(解答および誤答の修正)、穴埋め問題、記述問題を何も見ずに解答する。 |          |                 |                         |                |   |               |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》   |          |                 |                         |                |   |               |
| テキスト:解剖学・生理学(医歯薬出版)<br>配布プリント   |          |                 |                         |                |   |               |
| 《授業外における学習方法》   |          |                 |                         |                |   |               |
| ●授業があった日に授業内容を振り返る⇒翌日の朝に授業内容を振り返る<br>○配布資料とテキストを複数回読む<br>○他者に学習した内容を伝える   |          |                 |                         |                |   |               |
| 《履修に当たっての留意点》   |          |                 |                         |                |   |               |
| 解剖学・生理学は臨床医学の理解に重要です。しっかりとこれまでの内容を復習し、知識を定着させ活用できるようにしていきましょう。  |          |                 |                         |                |   |               |
| 授業の方法   | 内 容      |                 |                         | 使用教材           | 授業以外での準備学習<br>の具体的な内容                         |               |
| 第1回   | 講義形式     | 授業を通じての到達目標     | 講義範囲の呼吸系について説明できる       | テキスト<br>配布プリント | テキストや1年次の配布プリントを読み返しておく                       |               |
|   |          | 各コマにおける授業予定     | 呼吸系①                    |                |   |               |
| 第2回   | 講義演習形式   | 授業を通じての到達目標     | 演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる | テキスト<br>配布プリント | 前回の授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく   |               |
|   |          | 各コマにおける授業予定     | 呼吸系①演習                  |                |   |               |
| 第3回   | 講義演習形式   | 授業を通じての到達目標     | 講義範囲の呼吸系について説明できる       | テキスト<br>配布プリント | 前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく |               |
|   |          | 各コマにおける授業予定     | 呼吸系②                    |                |   |               |
| 第4回   | 講義演習形式   | 授業を通じての到達目標     | 演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる | テキスト<br>配布プリント | 前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく |               |
|   |          | 各コマにおける授業予定     | 呼吸系②演習                  |                |   |               |
| 第5回   | 講義演習形式   | 授業を通じての到達目標     | 講義範囲の呼吸系について説明できる       | テキスト<br>配布プリント | 前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく |               |
|   |          | 各コマにおける授業予定     | 呼吸系③                    |                |   |               |

| 授業の方法 |        | 内 容         |                            | 使用教材           | 授業以外での準備学習の具体的な内容                             |
|-------|--------|-------------|----------------------------|----------------|---|
| 第6回   | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる    | テキスト<br>配布プリント | 前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 呼吸系③演習                     |                |   |
| 第7回   | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 講義範囲の運動器系について説明できる         | テキスト<br>配布プリント | 前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 運動器系①                      |                |   |
| 第8回   | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる    | テキスト<br>配布プリント | 前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 運動器系①演習                    |                |   |
| 第9回   | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 講義範囲の運動器系について説明できる         | テキスト<br>配布プリント | 前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 運動器系②                      |                |   |
| 第10回  | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる    | テキスト<br>配布プリント | 前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 運動器系②演習                    |                |   |
| 第11回  | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 講義範囲の運動器系について説明できる         | テキスト<br>配布プリント | 前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 運動器系③                      |                |   |
| 第12回  | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる    | テキスト<br>配布プリント | 前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 運動器系③演習                    |                |   |
| 第13回  | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 講義範囲の内分泌系について説明できる         | テキスト<br>配布プリント | 前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 内分泌系                       |                |   |
| 第14回  | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 演習問題を80%以上解答でき、内容を説明できる    | テキスト<br>配布プリント | 前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | 内分泌系演習                     |                |   |
| 第15回  | 講義演習形式 | 授業を通じての到達目標 | これまでの学習内容について、80%程度説明ができる。 | テキスト<br>配布プリント | 前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく |
|       |        | 各コマにおける授業予定 | まとめと振り返り                   |                |   |